

あぶたんつうしん

126号

今年最後の「あぶたん通信」は、中学生の職場体験のご紹介です。
中学生の職場体験とは、様々な職場の業務を実際に体験することで、今後の進路や働くことについて考えていくための社会体験学習です。

あぶくま大堰REPORT

仙台市立郡山中学校

11月27日(水)

職場体験

仙台市立山田中学校

12月4日(水)



はじめに、阿武隈大堰の概要、その役割などを学び、日常業務の説明をみなさん真剣に受けました。

STEP 1
操作室



仕事を
まなぶ

モニター
確認



テレビ監視装置

実際に監視カメラを操作して、ちょっと感動!

監視カメラ
操作体験



洪水警戒体制になれば庁舎へ泊まり込みをし、夜通しゲート操作やモニターなどを監視しなければならないことには、みなさん驚いたようです。



STEP 2
管理橋

すごい!



サケの遡上

サケがたくさん泳いでいるよ!



たくさんのサケの姿を見ることが出来ました。これからもサケが戻ってくる美しい阿武隈川を保っていきたいと思います。

STEP 3
管理棟

そうなんです。今はまさに、海から戻ったサケが川をのぼってくる季節。

巻き上げ機
機器見学

管理棟内部も見学しました。大きな巻き上げ機を見る表情はとても真剣です。今年は職場体験で、4校の生徒さんたちが来てくれました。この体験が、みなさんの進路選択のヒントになっていただけたら嬉しいです。



また来年、たくさんの生徒さんたちが、見学に来るのを楽しみにお待ちしております!

お疲れ様でした

